GREENON THE GOLF WATCH mk2
サポートツール 取扱説明書

（使用方法編）

第 1.1 版

目次

※ パソコン(Adobe Reader)でご覧の場合は、目次の各章・節をクリックすると、その章・節へジャンプします。

また、Adobe Reader の「しおり」アイコンをクリックするとしおりが表示され、各章・節へのジャンプを簡単に行うことができます。

1. はじめに

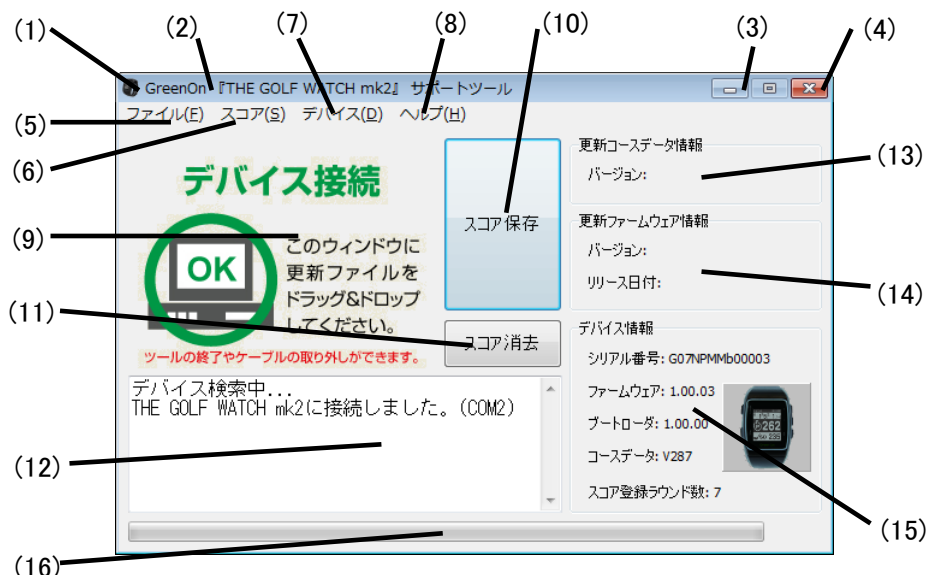
グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2』 サポートツール（以下「サポートツール」と記述します）とは、以下の機能を持つソフトウェアです。

(1) スコアデータ・ショット履歴の保存
(2) スコアデータ・ショット履歴の消去
(3) コースデータの更新
(4) ファームウェアの更新
(5) 時計デザインの更新
(6) グリーンレイアウトデータの更新（グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2 プラス』のみ）

すなわち、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2』およびグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2 プラス』に対する情報の読み書きは、全てサポートツールを通して行うこととなります。
なお、サポートツールの実行には、事前にグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2』 デバイスドライバをインストールしておく必要があります。
すなわち、**正常な動作を行うには、サポートツールとデバイスドライバの両方をインストールする必要があります。**
本マニュアルには、インストール後の使用方法を記述しております。インストール方法につきましてはサポートツール取扱説明書（インストール編）をご参照ください。

2. サポートツールの使用方法

グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』 サポートツールの使用方法を以下に記述します。

2.1. 各部の名称

(1) アプリケーションアイコン。クリックするとシステムメニューが表示されます。

(2) タイトル。「GreenOn 『THE GOLF WATCH mk2』 サポートツール」と表示されます。

(3) 最小化ボタン。クリックするとサポートツールのウインドウを最小化します。

※ サポートツールは、最大化およびサイズ変更はできません。

(4) 閉じるボタン。クリックするとサポートツールを終了します。

(5) ファイルメニュー。クリックすると更新ファイルの指定などを行うサブメニューが表示されます。

(6) スコアメニュー。クリックするとスコアデータ／ショット履歴の保存、消去を行うサブメニューが表示されます。

(7) デバイスメニュー。クリックするとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』デバイスの接続・切断を行うサブメニューが表示されます。

(8) ヘルプメニュー。クリックするとグリーンオン Web サイトの表示やバージョン情報の表示を行うサブメニューが表示されます。

(9) 処理状態イメージ。現在の処理状態をグラフィックスで表示します。

(10)スコア保存ボタン。クリックするとスコアデータ／ショット履歴の保存を行います。

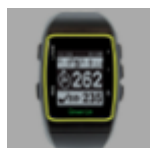
(11)スコア消去ボタン。クリックするとスコアデータ／ショット履歴の消去を行います。

(12)メッセージ表示エリア。処理状態や処理結果が表示されます。

(13)更新コースデータ情報。コースデータ更新を行う際に、更新するコースデータのバージョンが表示されます。

(14)更新ファームウェア情報。ファームウェア更新を行う際に、更新するファームウェアのバージョンおよびリリース日付が表示されます。

(15)デバイス情報。接続しているグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク　2』のシリアル番号、ファームウェアバージョン、ブートローダバージョン、コースデータバージョン、スコア登録ラウンド数が表示されます。

画像表示部分には、以下のように接続中のデバイスの画像が表示されます。

マーク 2 ブラック× シルバーグレー	マーク 2 ライムイエロー	マーク 2 プラス ブラック× ホワイト

(16)プログレスバー。更新処理やスコア保存処理の進行状況が表示されます。また、プログレスバー右側に更新処理やスコア保存処理の進行率（パーセンテージ）が表示されます。

2.2.　サポートツールの起動

(1) サポートツールを使用する前に、必ずグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク　2』本体を付属の専用充電／通信ケーブルを用いてパソコンの USB ポートに接続してください。
接続後に、メイン時計画面にバッテリーアイコンが表示されていることを確認します。

注意

1. **サポートツールを動作させる際は、パソコンにはグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2（プラス）』を 2 台以上接続しないでください。**
2. **サポートツールを動作させる際は、パソコンにはグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ（縦型／横型）』やグリーンオン『ザ・ゴルフペンダント』、グリーンオン GPS ボイスコーチを同時に接続しないでください。**
3. **サポートツールの処理状態イメージに「処理中」と表示されている間は専用充電／通信ケーブルを外さないでください。**
4. **本体裏面の充電／通信端子が汚れていると、パソコンとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2（プラス）』との通信を正常に行えないことがあります。このような場合は綺麗なプラスチック消しゴムで端子をクリーニングしてから接続してください。**

(2) デスクトップ上のショートカットアイコン「THE GOLF WATCH mk2」をダブルクリックして、サポートツールを起動します。

※　スタートメニューより「すべてのプログラム」→「MASA」→「GreenOn 『THE GOLF WATCH mk2』 サポートツール」をクリックしてもサポートツールを起動することができます。

(3) 起動すると、自動的にデバイス検索が開始されます。

(4) サポートツールがデバイスを見つけると以下のように、処理状態イメージが「デバイス接続」となります。(「COMXX」の XX 部分の数字は環境によって異なります。)

また、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2(プラス)』本体の画面表示が以下のように「USB 通信中」となります。

これで、パソコンとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2(プラス)』が通信できる状態となりました。

ここで、以下のように「デバイス未接続」と表示された場合は、閉じるボタンをクリックして一旦サポートツールを終了してください。

この場合は

- ケーブルが接続されていない
  (またはザ・ゴルフウォッチマーク2(プラス)本体と専用充電／通信ケーブルの接触不良)
- 専用充電／通信ケーブルの不良

などが考えられます。

ケーブルの接続を確認してから再度サポートツールを起動してください。

また、以下のように「デバイス接続エラー」と表示された場合は、閉じるボタンをクリックして一旦サポートツールを終了してください。

この場合は

- デバイスドライバがインストールされていない
- ザ・ゴルフウォッチ マーク2(プラス)と共通のデバイスドライバを使用する機器(ザ・ゴルフウォッチ、ザ・ゴルフペンダントなど)がパソコンに接続されている

などが考えられます。

上記が行われていないことを確認してから再度サポートツールを起動してください。

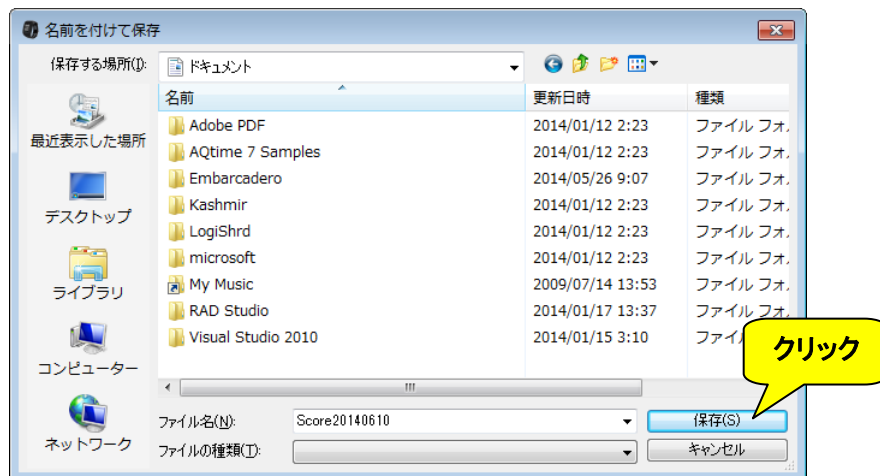
2.3. スコアデータ／ショット履歴の保存

以下の手順にて、スコアデータ／ショット履歴の保存を行います。

以下の手順はサポートツールを起動し、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2(プラス)』と接続された状態で行います。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

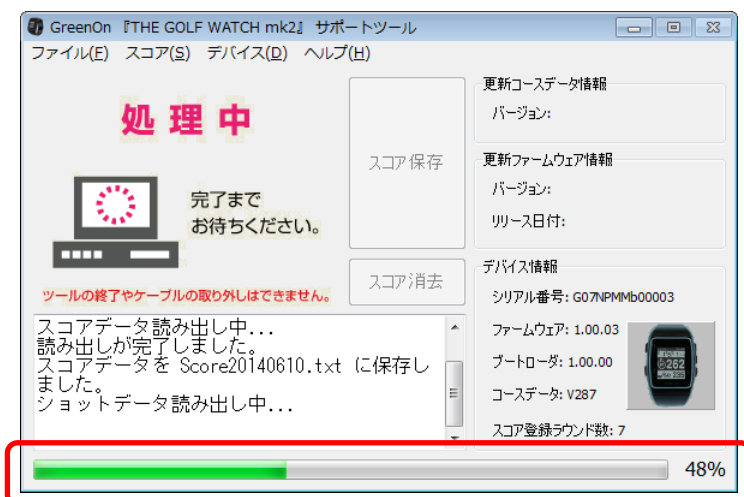
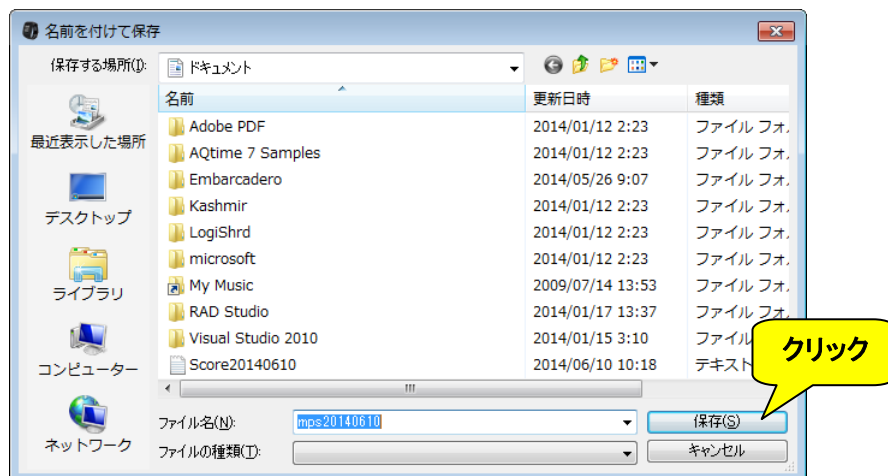
(1) 「スコア保存」ボタンをクリックします。

※ メニューより「スコア」→「スコアデータ・ショットデータ保存」をクリックすることによってもスコアデータ／ショット履歴の保存が可能です。

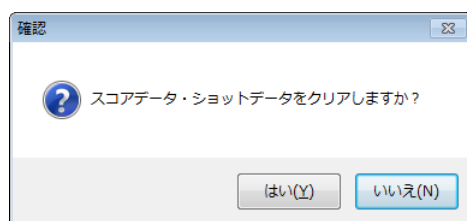
(2) ファイル名や保存フォルダを必要に応じて変更し、「保存」をクリックします。

※ スコアデータファイルの保存フォルダは変更しなければ「マイ ドキュメント」(または「ドキュメント」)フォルダとなります。

※ スコアデータの保存ファイル名は変更しなければ「Score *YYYYMMDD*」となります。
(*YYYYMMDD* = スコアデータ／ショット履歴保存を行った年月日)

(3) スコアデータ読み出し中（進行状況がプログレスバーに表示されます。）

(4) スコアデータ読み出しに続けてショットデータ読み出しが行われます。
（進行状況がプログレスバーに表示されます。）

（5） ショットデータの読み出しが完了すると、以下のように「名前を付けて保存」ダイアログが再び表示されます。ここで、ショット履歴保存ファイル名を必要に応じて変更し、「保存」をクリックします。

※　ショット履歴ファイルの保存フォルダは変更しなければ「マイ ドキュメント」（または「ドキュメント」）フォルダとなります。

※　ショット履歴の保存ファイル名は変更しなければ「mps *YYYYMMDD*」となります。
（*YYYYMMDD*＝ スコアデータ／ショット履歴保存を行った年月日）

（6） ショット履歴保存が完了すると、以下のように、グリーンオン『ザ･ゴルフウォッチ　マーク2』本体のスコアデータ・ショットデータ消去の確認ダイアログが表示されます。

続けてスコアデータとショットデータをグリーンオン『ザ･ゴルフウォッチ　マーク　2』本体から消去する場合は「はい」、消去しない場合は「いいえ」をクリックします。

※　メニューから「スコアデータ･ショットデータ保存」を実行した場合、確認ダイアログは表示されません。

※　スコアデータ･ショットデータはグリーンオン『ザ･ゴルフウォッチ　マーク　2（プラス）』本体で直接削除することもできます。

(7) 「マイ ドキュメント」フォルダ（または、手順(2)および手順(5)にて指定したフォルダ）に、スコアデータファイルおよびショット履歴ファイルが保存されます。

以下のファイルが保存されます。

① **「ファイル名.txt」ファイル**（「ファイル名」は手順(2)にて指定したファイル名です。）

スコアデータファイル

ラウンドした日付、コース情報、各ホールのショット数およびパット数が記録されています。スコアの入力方法につきましては、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク2（プラス）』本体の取扱説明書を参照してください。

② **「ファイル名.kml」ファイル**（「ファイル名」は手順(5)にて指定したファイル名です。）

ショット履歴ファイル

ショット地点登録を行った日付・時刻、位置（経度・緯度）、ホール番号、ホール毎のショット数が記録されています。ショット地点の登録方法につきましては、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク2』本体の取扱説明書を参照してください。

これらのファイルは、グリーンオン倶楽部内の「スコア管理」に登録が可能です。

スコア管理につきましては、グリーンオン倶楽部内の「スコア管理」より、マニュアルを参照してください。

2.4.　スコアデータ／ショット履歴の消去

以下の手順にて、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2(プラス)』に記録されたスコアデータ／ショット履歴の消去を行います。

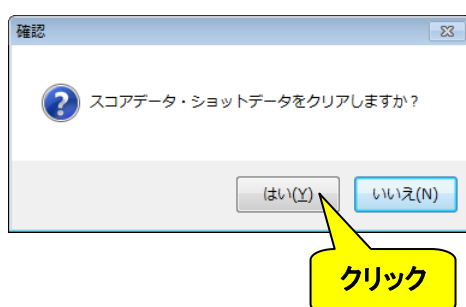
以下の手順はサポートツールを起動し、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2(プラス)』と接続された状態で行います。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

※　スコアデータ・ショットデータはグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2(プラス)』本体で直接削除することもできます。

(1) 「スコア消去」ボタンをクリックします。

※　メニューより「スコア」→「スコアデータ・ショットデータ消去」をクリックすることによってもスコアデータ／ショットデータの消去が可能です。

(2) 以下のように確認ダイアログが表示されます。

スコアデータとショットデータのグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2(プラス)』本体からの消去を実行する場合は「はい」、消去を行わない場合は「いいえ」をクリックします。

(3) スコアデータ／ショットデータ消去完了

スコアデータ／ショットデータ消去完了後、「デバイス情報」の「スコア登録ラウンド数」の表示が更新されます。

2.5.　コースデータの更新

以下の手順にて、コースデータの更新を行います。

(1) グリーンオン倶楽部にログインし、「ユーザメニュー」の「ダウンロード情報」をクリックします。

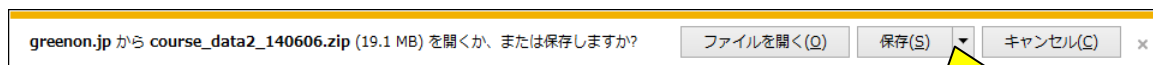
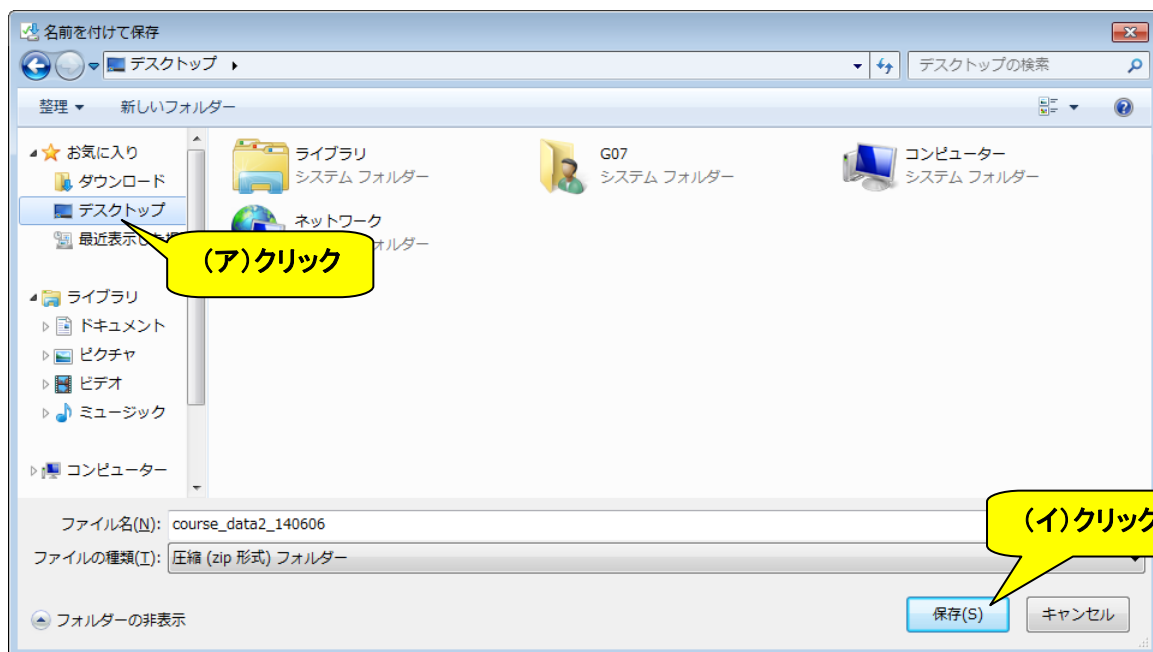
(2) 「ダウンロード」の「ザ・ゴルフウォッチマーク2をお持ちの方はコチラ」をクリックします。

※　マーク2プラスをお持ちの場合は「ザ・ゴルフウォッチ　マーク2プラスをお持ちの方はコチラ」をクリックします。

(3) 「ザ・ゴルフウォッチマーク 2(プラス)関連」の「コースデータダウンロード」をクリックします。

(4) 「コースデータ(グリーンオン・トリニティ/プラス II/ミニ II/ザ・ゴルフウォッチ/ザ・ゴルフペンダント用)」の「ダウンロード」をクリックします。

※　OS やブラウザ(Internet Explorer)のバージョンにより、以降(5)、(6)のダウンロード手順が本マニュアルと異なることがあります。ダウンロード手順につきましては、グリーンオン Web サイトの、グリーンオン倶楽部ヘルプ「ダウンロード方法」を参照してください。

(5) 以下のようにブラウザ下部にダイアログが表示されます。「保存」ボタン右側の「▼」をクリックし、表示されるメニューの「名前を付けて保存」をクリックしてコースデータファイルの保存を行います。

(6) ここでは「デスクトップ」に保存します。「名前を付けて保存」ダイアログ左部分の「デスクトップ」をクリックし、「保存」をクリックします。

ウインドウ左側に上図のように「デスクトップ」が表示されていない場合は、ウインドウ左下の「フォルダーの参照」をクリックしてください。

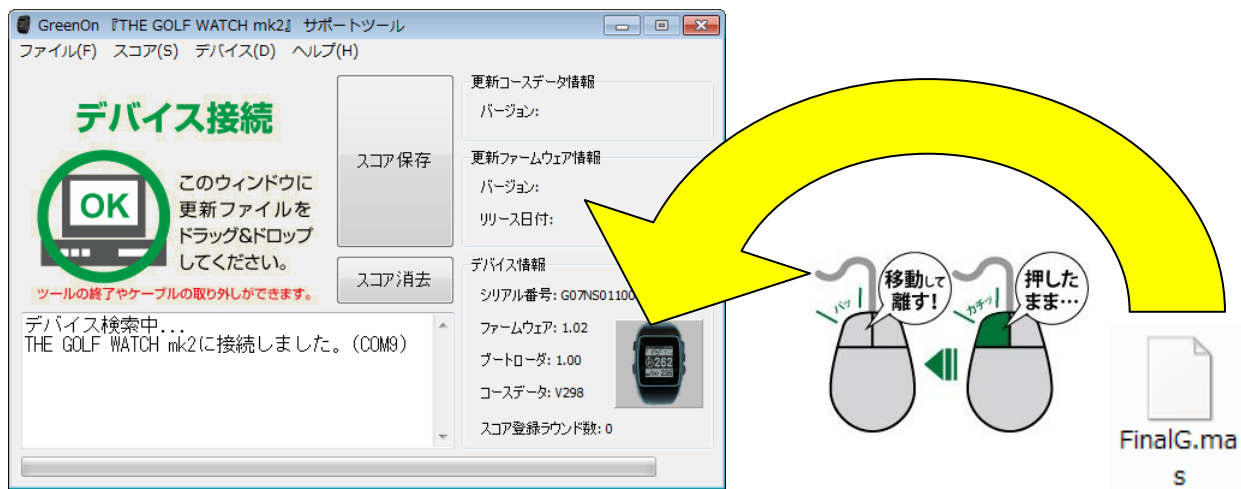
(7) デスクトップに保存されたコースデータファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択することにより、ZIP ファイルを展開します。(+Lhaca のような解凍ツールを使うことも可能です。)

※ **ZIP ファイルをダブルクリックで開いた場合は内部のファイルをサポートツールに直接ドラッグ&ドロップすることはできません。必ず「すべて展開」を行ってから以降の手順に進んでください。**

(8) パソコンとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2(プラス)』を専用充電／通信ケーブルで接続し、サポートツールを起動します。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

(9) デスクトップ上の、展開されたコースデータフォルダをダブルクリックして開きます。

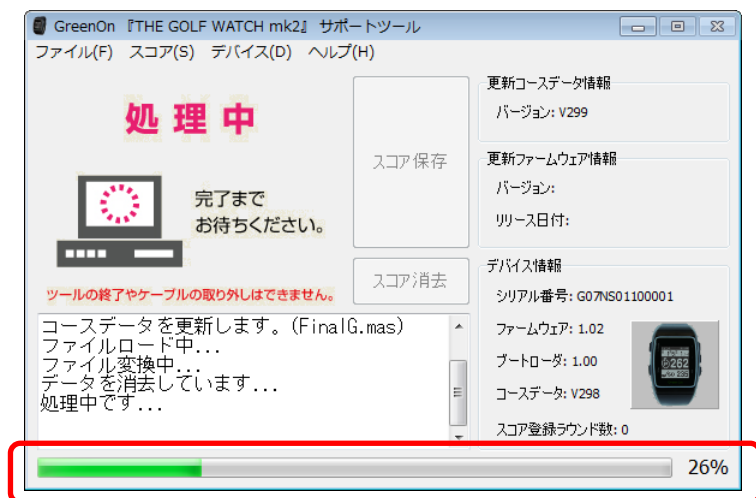
(10)展開されたコースデータフォルダ内の「course_dataYYMMDD」(YYMMDD ＝ コースデータのリリース日付)フォルダをダブルクリックして開きます。

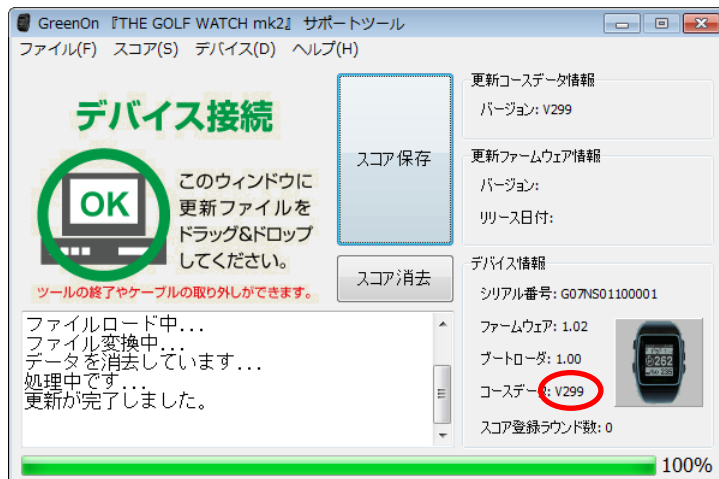
(11)処理状態イメージが「デバイス接続」となっている状態で、(10)で開いたフォルダ内の「FinalG.mas」ファイルをサポートツールのウインドウにドラッグ&ドロップします。

※1 ドロップする場所はサポートツールのウインドウの上であればどこでも構いません。

※2 ZIP ファイル内のファイルを直接サポートツールにドラッグ&ドロップすることはできません。必ず ZIP ファイルを展開してからドラッグ&ドロップしてください。

※3 バージョン 1.03 より、複数の更新データファイルを同時にドラッグ&ドロップすることができるようになりました。この場合、ドラッグ&ドロップを行う mas ファイルをすべて 1 つのフォルダに格納するようにしてください。

※4 ドラッグ&ドロップ操作が難しい場合は、メニューより「ファイル」→「コースデータ更新」をクリックすることにより「ファイルを開く」ダイアログが表示されますので、(7)にて展開されたフォルダ内の FinalG.mas ファイルを指定することによりコースデータの更新を行うことができます。

(12)コースデータ書き込み中(進行状況がプログレスバーに表示されます。)

コースデータの書き込みには、約 10 分程度の時間がかかりますので、完了までお待ちください。

(13)コースデータ更新完了(デバイス情報の「コースデータ」バージョンが更新されます。)

※ コースデータ更新完了後は、デスクトップにあるコースデータの ZIP ファイルや、ZIP ファイルを展開して出来上がったフォルダを削除しても問題はありません。

2.6. ファームウェアの更新

以下の手順にて、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』のファームウェアの更新を行います。

※ ファームウェア更新は、ザ・ゴルフウォッチ マーク 2 本体が十分に充電された状態で行ってください。

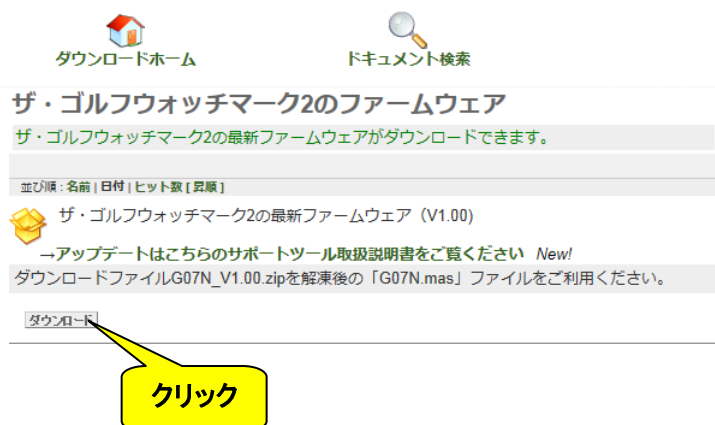
(1) グリーンオン倶楽部にログインし、「ユーザメニュー」の「ダウンロード情報」をクリックします。

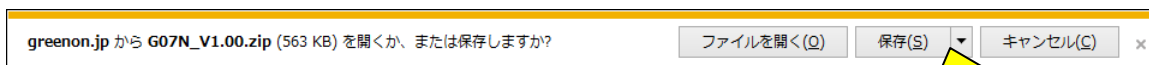
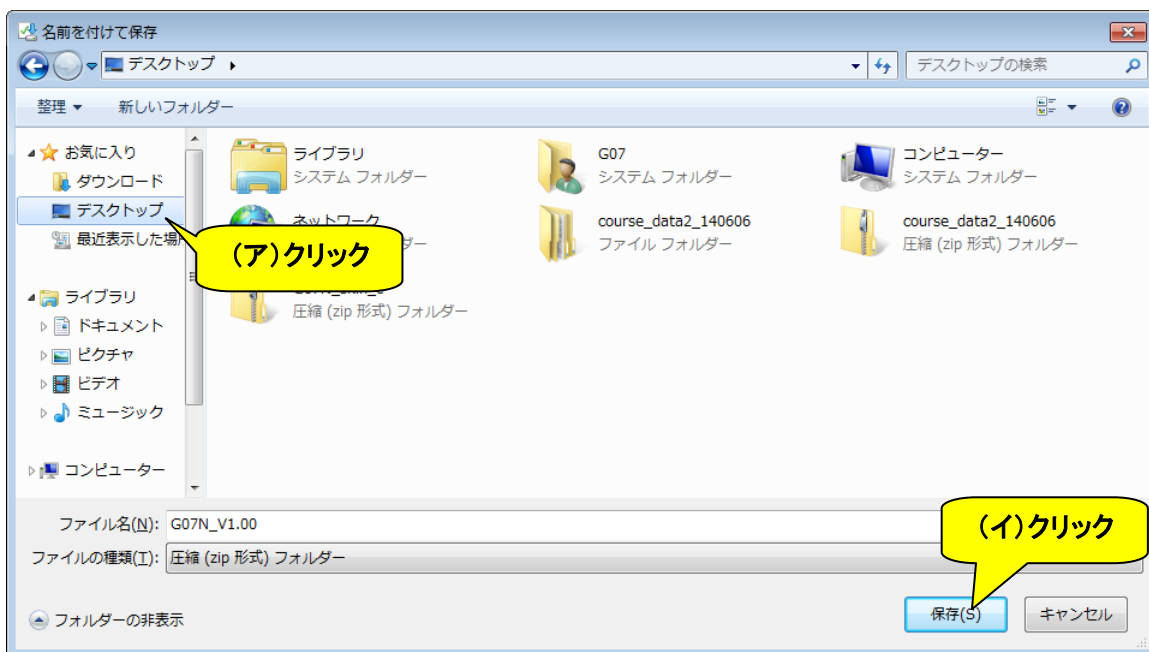
(2) 「ダウンロード」の「ザ・ゴルフウォッチマーク 2 をお持ちの方はコチラ」をクリックします。

※ マーク 2 プラスをお持ちの場合は「ザ・ゴルフウォッチ マーク 2 プラスをお持ちの方はコチラ」をクリックします。

(3) 「ザ・ゴルフウォッチマーク 2(プラス)関連」の「ファームウェア」をクリックします。

※　**更新版のファームウェアが公開されていない場合はクリックしてもダウンロードページは表示されません。**

(4) 「ザ・ゴルフウォッチマーク 2 のファームウェア」の「ダウンロード」をクリックします。

※　**OS やブラウザ(Internet Explorer)のバージョンにより、以降(5)、(6)のダウンロード手順が本マニュアルと異なることがあります。ダウンロード手順につきましては、グリーンオン Web サイトの、グリーンオン倶楽部ヘルプ「ダウンロード方法」を参照してください。**

(5) 以下のようにブラウザ下部にダイアログが表示されます。「保存」ボタン右側の「▼」をクリックし、表示されるメニューの「名前を付けて保存」をクリックしてファームウェアファイルの保存を行います。

(6) ここでは「デスクトップ」に保存します。「名前を付けて保存」ダイアログ左部分の「デスクトップ」をクリックし、「保存」をクリックします。

(7) デスクトップに保存されたファームウェアファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択することにより、ZIP ファイルを展開します。(+Lhaca のような解凍ツールを使うことも可能です。)

※ **ZIP ファイルをダブルクリックで開いた場合は内部のファイルをサポートツールに直接ドラッグ&ドロップすることはできません。必ず「すべて展開」を行ってから以降の手順に進んでください。**

(8) パソコンとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』を専用充電/通信ケーブルで接続し、サポートツールを起動します。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

(9) デスクトップ上の、展開されたファームウェアフォルダをダブルクリックして開きます。

(10) 展開されたファームウェアフォルダ内の「G07N_VX.XX」(グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2 プラス』の場合は「G07P_VX.XX」。また、X.XX = ファームウェアのバージョン番号)フォルダをダブルクリックして開きます。

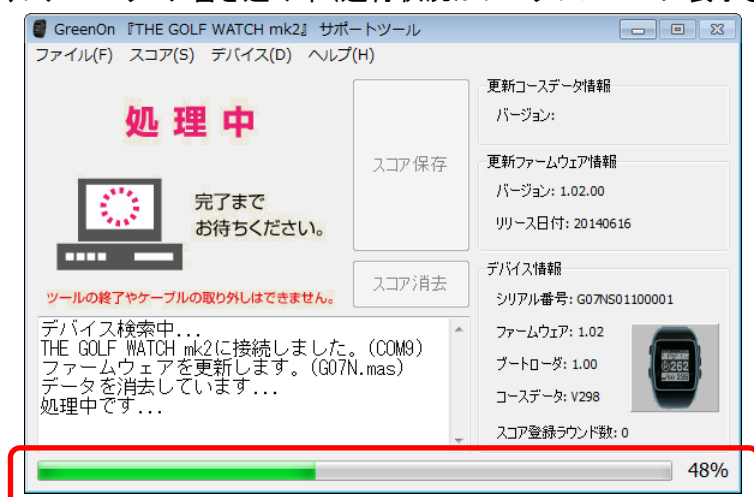
(11) 処理状態イメージが「デバイス接続」となっている状態で、(10)で開いたフォルダ内の「G07N.mas」ファイル(グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2 プラス』の場合は「G07P.mas」)をサポートツールのウインドウにドラッグ&ドロップします。

※1 ドロップする場所はサポートツールのウインドウの上であればどこでも構いません。

※2 ZIP ファイル内のファイルを直接サポートツールにドラッグ&ドロップすることはできません。必ず ZIP ファイルを展開してからドラッグ&ドロップしてください。

※3 バージョン 1.03 より、複数の更新データファイルを同時にドラッグ&ドロップすることができるようになりました。この場合、ドラッグ&ドロップを行う mas ファイルをすべて 1 つのフォルダに格納するようにしてください。

※4 ドラッグ&ドロップ操作が難しい場合は、メニューより「ファイル」→「ファームウェア更新」をクリックすることにより「ファイルを開く」ダイアログが表示されますので、(7)にて展開されたフォルダ内の G07N.mas ファイル(グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチマーク 2 プラス』の場合は G07P.mas)を指定することによりファームウェアの更新を行うことができます。

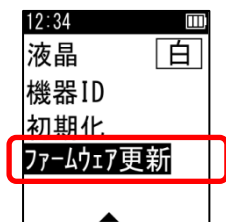
(12)ファームウェア書き込み中(進行状況がプログレスバーに表示されます。)

ファームウェアの書き込みには、約 5 分程度の時間がかかりますので、完了までお待ちください。

※ **ファームウェア書き込み中は、パソコンとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』のケーブル接続を絶対に外さないでください。**

(13)ファームウェア書き込み完了

(14)サポートツールを終了します。

(充電/通信ケーブルは接続したままの状態としてください。)

(15)グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2(プラス)』本体の画面が自動的にシステム設定メニュー2 ページ目の「ファームウェア更新」が選択された状態となりますので、OK キーを押します。

※　**ファームウェアの書き込みを行った場合のみ「システム設定」メニュー2 ページ目にメニュー項目「ファームウェア更新」が表示されます。**

(16)ファームウェア更新中画面

ファームウェア更新中は、まず画面全体が黒くなり、進行に従って上部から白くなっていきますので、更新完了(画面全体が白くなる)までお待ちください。

※　**ファームウェア更新中は、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2』本体のキー操作やリセットは絶対に行わないでください。**

(17)ファームウェア更新が完了すると、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2』の再起動が行われ、時計表示となります。

ファームウェア更新を行った後の時計表示設定(アナログ／デジタル)、日付と時刻は更新前の時計表示設定、日付と時刻を維持しておりますので、再度設定を行う必要はありません。

※　**ファームウェア更新完了後は、デスクトップにあるファームウェアの ZIP ファイルや、ZIP ファイルを展開して出来上がったフォルダを削除しても問題はありません。**

2.7. 時計デザインの更新

以下の手順にて、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』の時計デザインの更新を行います。

(1) グリーンオン倶楽部にログインし、「ユーザメニュー」の「ダウンロード情報」をクリックします。

(2) 「ダウンロード」の「ザ・ゴルフウォッチマーク 2 をお持ちの方はコチラ」をクリックします。

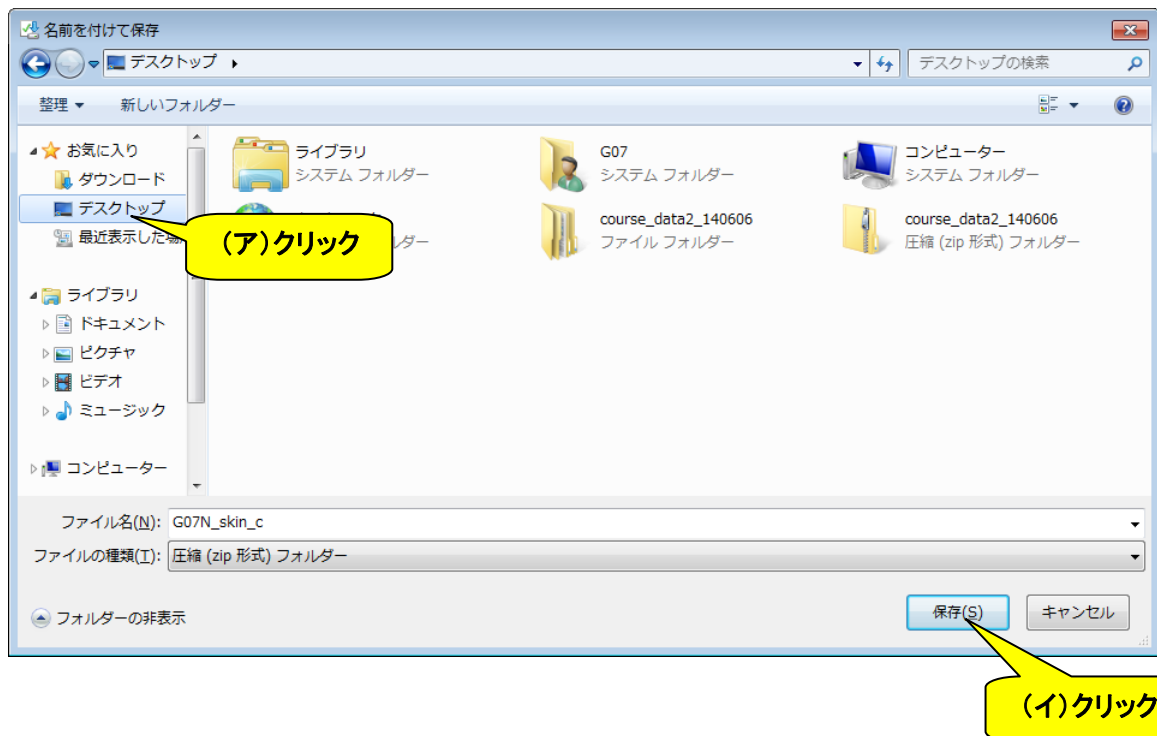
※ マーク 2 プラスをお持ちの場合は「ザ・ゴルフウォッチ マーク 2 プラスをお持ちの方はコチラ」をクリックします。

(3) 「ザ･ゴルフウォッチマーク 2(プラス)関連」の「時計デザインダウンロード」をクリックします。

（4）「ザ・ゴルフウォッチの時計デザイン」のページ内で、お好みのデザインの「ダウンロード」をクリックします。

※　OS やブラウザ（Internet Explorer）のバージョンにより、以降(5)、(6)のダウンロード手順が本マニュアルと異なることがあります。ダウンロード手順につきましては、グリーンオン Web サイトの、グリーンオン倶楽部ヘルプ「ダウンロード方法」を参照してください。

（5）以下のようにブラウザ下部にダイアログが表示されます。「保存」ボタン右側の「▼」をクリックし、表示されるメニューの「名前を付けて保存」をクリックして時計デザインファイルの保存を行います。

(6) ここでは「デスクトップ」に保存します。「名前を付けて保存」ダイアログ左部分の「デスクトップ」をクリックし、「保存」をクリックします。

(7) デスクトップに保存された時計デザインファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択することにより、ZIP ファイルを展開します。(+Lhaca のような解凍ツールを使うことも可能です。)

※ **ZIP ファイルをダブルクリックで開いた場合は内部のファイルをサポートツールに直接ドラッグ&ドロップすることはできません。必ず「すべて展開」を行ってから以降の手順に進んでください。**

(8) パソコンとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』を専用充電/通信ケーブルで接続し、サポートツールを起動します。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

(9) デスクトップ上の、展開された時計デザインフォルダをダブルクリックして開きます。

(10)展開された時計デザインフォルダ内の「G07N_skin_XXXXXXX」(XXXXXXX = デザイン名)フォルダをダブルクリックして開きます。

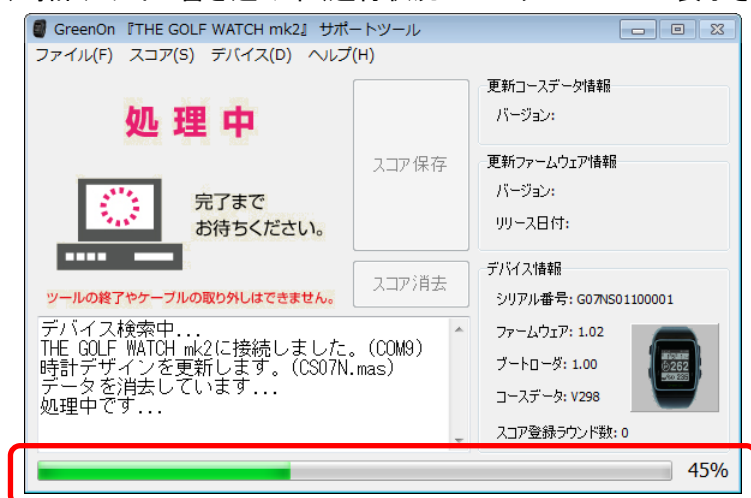
(11)処理状態イメージが「デバイス接続」となっている状態で、展開された時計デザインフォルダ内の「CS07N.mas」ファイル（マーク 2 プラスの場合は「CS07P.mas」ファイル）をサポートツールのウインドウにドラッグ&ドロップします。

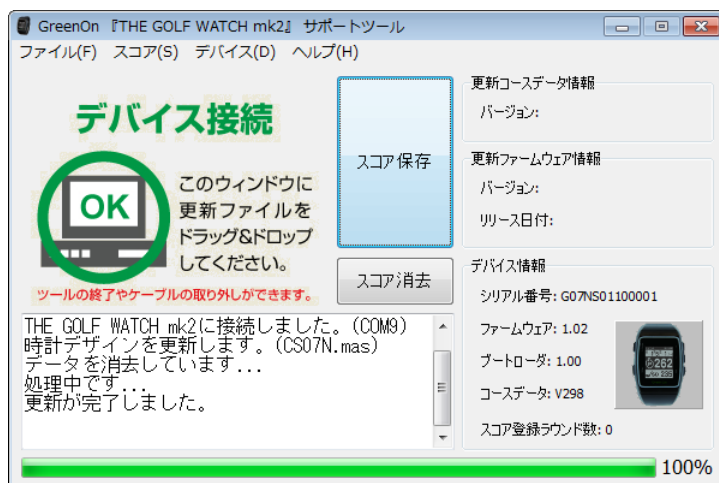
※1 ドロップする場所はサポートツールのウインドウの上であればどこでも構いません。

※2 ZIP ファイル内のファイルを直接サポートツールにドラッグ&ドロップすることはできません。必ず ZIP ファイルを展開してからドラッグ&ドロップしてください。

※3 バージョン 1.03 より、複数の更新データファイルを同時にドラッグ&ドロップすることができるようになりました。この場合、ドラッグ&ドロップを行う mas ファイルをすべて 1 つのフォルダに格納するようにしてください。

※4 ドラッグ&ドロップ操作が難しい場合は、メニューより「ファイル」→「時計デザイン更新」をクリックすることにより「ファイルを開く」ダイアログが表示されますので、(7)にて展開されたフォルダ内の CS07N.mas ファイル（マーク 2 プラスの場合は CS07P.mas ファイル）を指定することにより時計デザインの更新を行うことができます。

(12)時計デザイン書き込み中（進行状況がプログレスバーに表示されます。）

時計デザインの書き込みには、約 1 分程度の時間がかかりますので、完了までお待ちください。

（13）時計デザイン更新完了

（14）サポートツールを終了します。

ツール終了後は、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』本体の時計表示が更新した時計デザインのものに切り替わっています。

※ 時計デザイン更新完了後は、デスクトップにある時計デザインの ZIP ファイルや、ZIP ファイルを展開して出来上がったフォルダを削除しても問題はありません。

2.8.　グリーンレイアウトデータの更新

以下の手順にて、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2 プラス』のグリーンレイアウトデータの更新を行います。

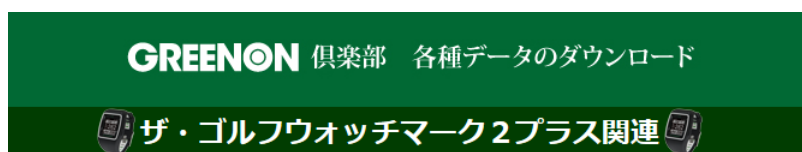
※　以下の手順はグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2 プラス』専用の手順となります。グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ　マーク 2』では必要のない更新です。

(1) グリーンオン倶楽部にログインし、「ユーザメニュー」の「ダウンロード情報」をクリックします。

(2) 「ダウンロード」の「ザ・ゴルフウォッチマーク 2 プラスをお持ちの方はコチラ」をクリックします。

(3) 「ザ・ゴルフウォッチマーク 2 プラス関連」の「グリーンレイアウトデータダウンロード」をクリックします。

GREENON 倶楽部　各種データのダウンロード

ザ・ゴルフウォッチマーク2プラス関連

必要なファイルをダウンロードしてご利用ください

※データ更新をされる前には必ず使用方法ページからマニュアルをご確認ください。
※サポートツールはザ・ゴルフウォッチマーク2と共通のものです（ザ・ゴルフウォッチマーク2プラスではv1.03以降をご利用ください）。
※ファームウェア、グリーンレイアウトデータならびに時計デザインはザ・ゴルフウォッチマーク2およびザ・ゴルフウォッチ［縦型］［横型］との互換性はありません。

各種マニュアル

コースデータダウンロード

全国3,377コース、海外489コース、ゴルフ場数：2,382（海外308）

(2014/09/05 V299)

グリーンレイアウトデータダウンロード

クリック

全国3,302コース、海外173コース（2014/09/05版）

グリーンレイアウトデータ対応エリア

- Gmap1:北海道、青森、秋田、岩手、宮城、山形、福島
- Gmap2:茨城、栃木
- Gmap3:群馬、埼玉、東京
- Gmap4:千葉、神奈川
- Gmap5:新潟、富山、石川、福井、長野、岐阜
- Gmap6:山梨、静岡、愛知
- Gmap7:三重、滋賀、京都、奈良、和歌山
- Gmap8:大阪、兵庫
- Gmap9:鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、高知、愛媛、香川
- Gmap10:福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄
- Gmap11:シンガポール、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム、フィリピン、台湾、中国・香港

サポートツール　32/64ビットOS兼用（バージョン1.03）

- デバイスドライバ（32/64ビットOS兼用）

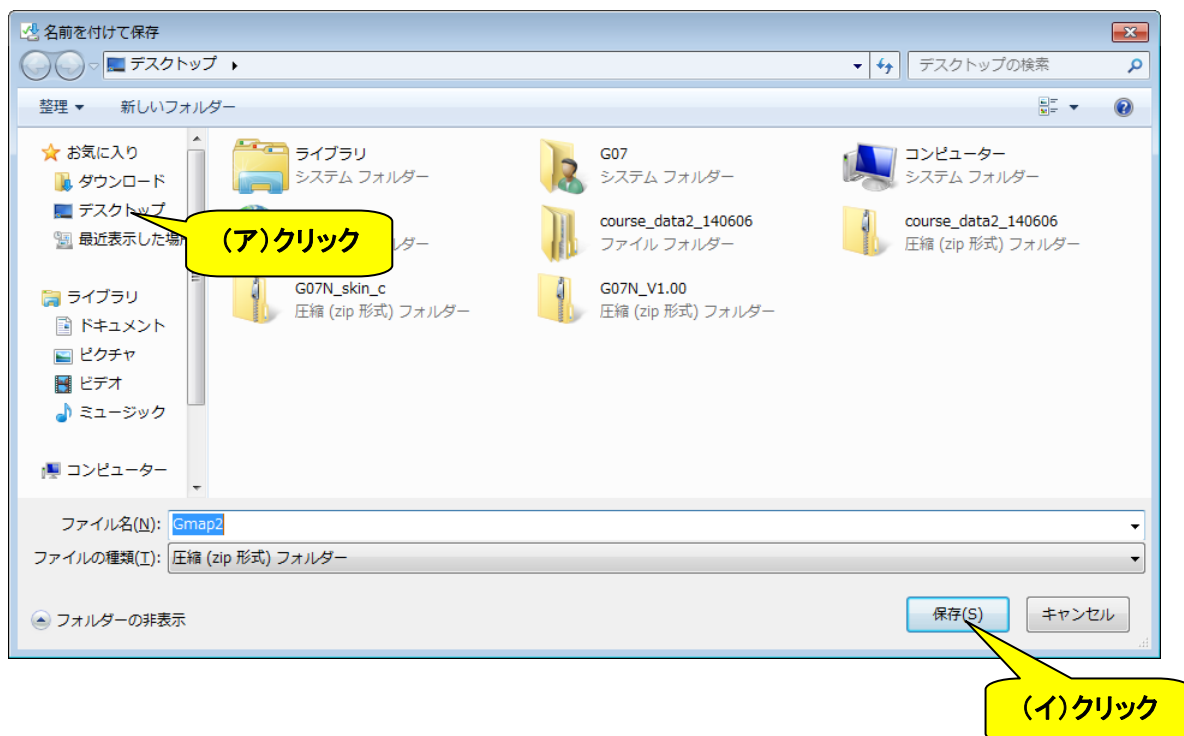
- サポートツール（32/64ビットOS兼用）

従来のザ・ゴルフウォッチ［縦型］、［横型］のサポートツールとの互換性はありません、ご注意ください。
ザ・ゴルフウォッチマーク2と共通のものです（ザ・ゴルフウォッチマーク2プラスではv1.03以降をご利用ください）。

(4) 「ザ・ゴルフウォッチマーク 2 プラスのグリーンレイアウト」のページ内で、更新したいエリアの「ダウンロード」をクリックします。

※ OS やブラウザ(Internet Explorer)のバージョンにより、以降(5)、(6)のダウンロード手順が本マニュアルと異なることがあります。ダウンロード手順につきましては、グリーンオン Web サイトの、グリーンオン倶楽部ヘルプ「ダウンロード方法」を参照してください。

(5) 以下のようにブラウザ下部にダイアログが表示されます。「保存」ボタン右側の「▼」をクリックし、表示されるメニューの「名前を付けて保存」をクリックしてグリーンレイアウトデータファイルの保存を行います。

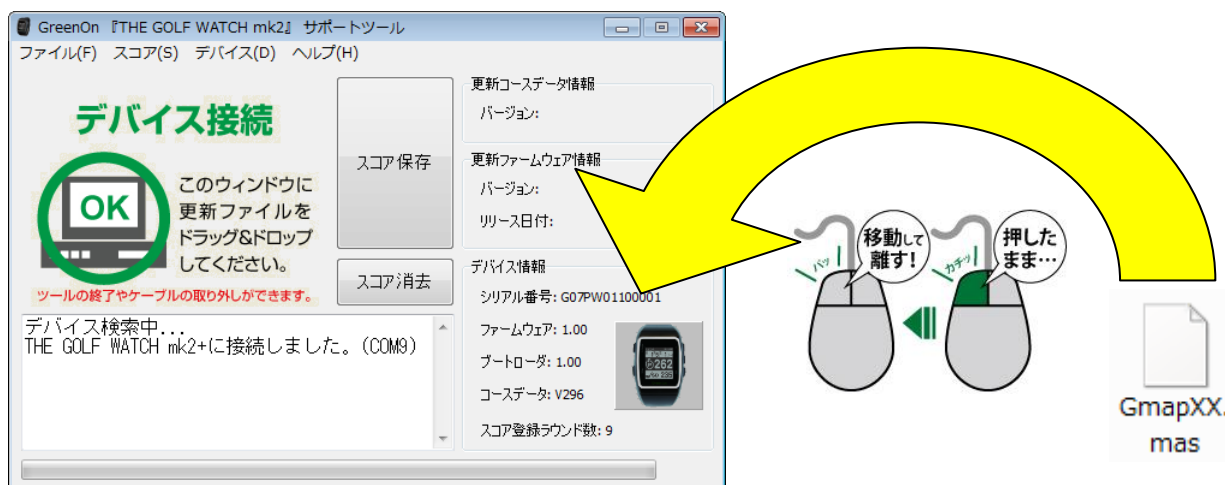
(6) ここでは「デスクトップ」に保存します。「名前を付けて保存」ダイアログ左部分の「デスクトップ」をクリックし、「保存」をクリックします。

(7) デスクトップに保存された時計デザインファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択することにより、ZIP ファイルを展開します。(+Lhaca のような解凍ツールを使うことも可能です。)

※ **ZIP ファイルをダブルクリックで開いた場合は内部のファイルをサポートツールに直接ドラッグ&ドロップすることはできません。必ず「すべて展開」を行ってから以降の手順に進んでください。**

(8) パソコンとグリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク２プラス』を専用充電／通信ケーブルで接続し、サポートツールを起動します。(接続の手順は「2.2 サポートツールの起動」をご参照ください。)

(9) デスクトップ上の、展開されたグリーンレイアウトフォルダをダブルクリックして開きます。

(10)展開されたグリーンレイアウトフォルダ内の「GmapXX」(XX=エリア番号 1～11)フォルダをダブルクリックして開きます。

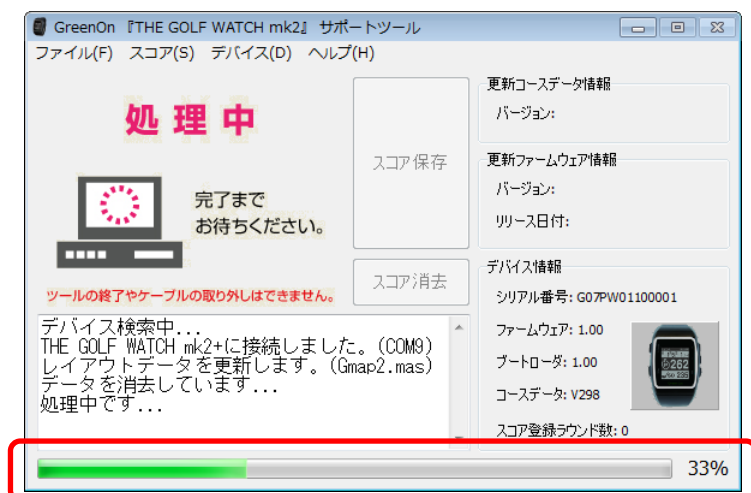
(11)処理状態イメージが「デバイス接続」となっている状態で、展開されたグリーンレイアウトフォルダ内の「GmapXX.mas」ファイル(XX=エリア番号 1～11)をサポートツールのウインドウにドラッグ&ドロップします。

※1 ドロップする場所はサポートツールのウインドウの上であればどこでも構いません。

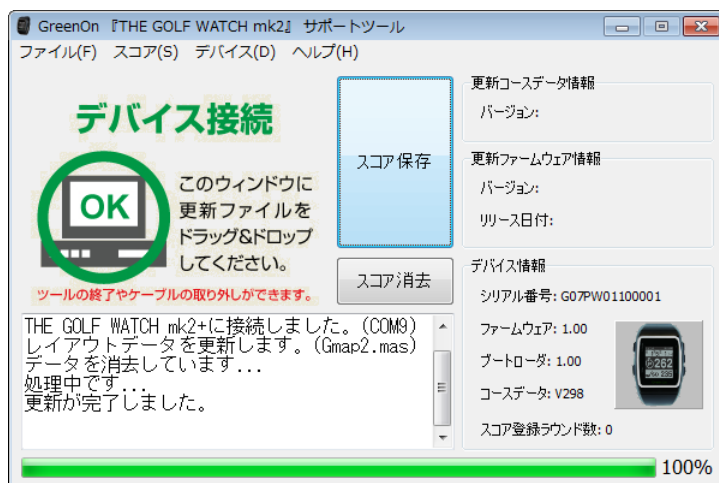
※2 ZIP ファイル内のファイルを直接サポートツールにドラッグ&ドロップすることはできません。必ず ZIP ファイルを展開してからドラッグ&ドロップしてください。

※3 バージョン 1.03 より、複数の更新データファイルを同時にドラッグ&ドロップすることができるようになりました。この場合、ドラッグ&ドロップを行う mas ファイルをすべて 1 つのフォルダに格納するようにしてください。

※4 ドラッグ&ドロップ操作が難しい場合は、メニューより「ファイル」→「レイアウトデータ更新」をクリックすることにより「ファイルを開く」ダイアログが表示されますので、(7)にて展開されたフォルダ内の GmapXX.mas ファイルを指定することによりグリーンレイアウトの更新を行うことができます。

※5 バージョン 1.03 より、ファイルメニューの「レイアウトデータ更新」では、複数のレイアウトデータファイルを同時に選択して更新ファイルに指定することができます。この場合、指定を行う GmapXX.mas をすべて 1 つのフォルダに格納するようにしてください。

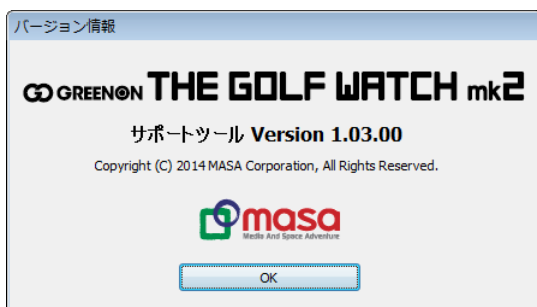
(12)グリーンレイアウトデータ書き込み中(進行状況がプログレスバーに表示されます。)

グリーンレイアウトデータの書き込みには、エリアによって約 1 分～5 分程度の時間がかかりますので、完了までお待ちください。

(13)グリーンレイアウトデータ更新完了

※ グリーンレイアウト更新完了後は、デスクトップにある時計デザインの ZIP ファイルや、ZIP ファイルを展開して出来上がったフォルダを削除しても問題はありません。

2.9.　サポートツールのバージョン確認

サポートツールのバージョンを確認するには、以下の手順にて行います。

(1) ヘルプメニューより「バージョン情報」を選択します。

(2) 選択すると、バージョン情報ウインドウが表示されます。

バージョン確認は、処理状態イメージが「処理中」以外のときに行うことができます。

また、バージョン情報ウインドウが表示されている間は、サポートツールのメインウインドウは操作できなくなります。

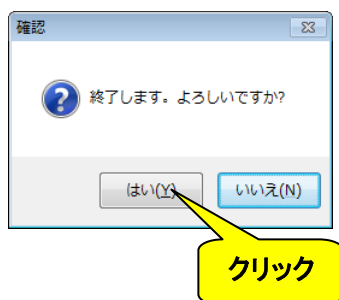
(3) 「OK」ボタンをクリックすると、バージョン情報ウインドウが閉じられます。

2.10. サポートツールの終了

サポートツールを終了するには、以下の手順にて行います。

(1) 閉じるボタンをクリックします。

※ メニューより「ファイル」→「終了」をクリックしてもサポートツールを終了させることができます。

(2) 以下のように確認ダイアログが表示されます。ここで「はい」をクリックするとサポートツールが終了します。

処理状態イメージが「処理中」となっている場合は、終了を含め、すべての操作を行うことができません。
このような場合は処理が完了するまでお待ちください。

(3) サポートツールの終了後は、グリーンオン『ザ・ゴルフウォッチ マーク 2』を専用充電/通信ケーブルから外すことができます。